

「単元構想」

○ 学習活動 ◇ 支援 □ 留意点 ◆ 評価

<p>学びの過程</p>	<p>子どもたちの学びの活動と教師の支援</p>
<p>題材との出会い</p>	<p>これは何だろう ①</p> <p>○ 提示されたものを見て考える。 ◇ 浜で拾ったものであることをタイミングよく告げ、浜への関心を高める。</p> <p>海岸のゴミの様子を見に行こう ①</p>
<p>思いをもつ</p>	<p>○ 浜の様子を見に行く。 ◇ 自由に浜を見させゴミの多さに気がつき、思いをもつようにする。 □ 行き帰りの交通安全や浜でのけがに注意する。</p> <p>ゴミが多すぎるよね。 だれが捨てるんだろう？</p> <p>海はゴミ箱じゃないぞ！</p>
<p>考える</p>	<p>どうしてこんなにゴミがあるんだろう ④</p> <p>○ ゴミの分別をしながら感じたこと・考えたことを話し合う</p> <p>ペットボトルが多いね 発泡スチロールやビニルも多いよ</p> <p>何かの部品もあるよ ガラス瓶もあるよ</p> <p>くつもあるよ これって、ここで捨てられたゴミかな？</p> <p>流されてきたんだ ○○市って書いてあるよ</p> <p>○○市ってどこにある街だろう？ 流れてくるごみが多いんだ</p> <p>◆ 流されてきたものが多いことに気がつくことができる</p>
<p>話し合う</p>	<p>◇ どんな感想でも受け止め、深められるように声をかける □ 活動中に、ビンなどでけがをしないように注意する</p>
<p>行動する</p>	<p>ぼくたちができることを考えよう ④</p> <p>○ 海のゴミをなくすためにできることを考える。</p> <p>◇ 自分たちが拾うだけではなくならないという気づきから多くの人に伝えたいという思いをもてるようにする。 ◇ 行政など浜にかかわる人をゲストティーチャーに招き、考えを聞いてもらう場を設ける。 ◆ 自分たちができることについて考え、発表できる。</p>
<p>広げる</p>	<p>ふるさとのきれいな海を守ろう</p>